

平成 18 年 10 月 24 日

各 位

会社名 株式会社テクノマセマティカル
代表者名 代表取締役社長 田中 正文
(コード番号 3787 東証マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 出口 真規子
(TEL. 03-5798-3636)

平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 19 日付「平成 18 年 3 月期 決算短信(非連結)」にて公表いたしました、平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の中間業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1、平成 19 年 3 月期 中間業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	314	38	23
今回修正予想(B)	317	76	49
増減高(B-A)	3	38	26
増減率(%)	1.2%	100.1%	113.1%
(ご参考)前期実績(平成 17 年 9 月中間期)	273	71	46

2、修正の理由

売上高については、ロイヤルティ収入が当初の想定より増加した他、地上デジタル放送関連のビジネスが順調に成約に至り、当初の予想を若干上回る見通しです。

利益面の増加は、新規顧客に対するライセンス売上が順調に推移したことに加え、利益率の高いロイヤルティ売上が増加し、売上原価が当初想定を下回ったことが主な理由です。これにより、売上高微増にもかかわらず、経常利益ならびに当期利益については倍増額修正となる見通しです。

以上の結果、平成 19 年 3 月期の中間業績予想を売上高 317 百万円、経常利益 76 百万円、当期利益 49 百万円にそれぞれ修正いたします。

平成 19 年 3 月期通期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想は、現在精査中であり、修正の必要がある場合は速やかにご報告申し上げます。

(注)上記の見通しは、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性がありますので、当公表の内容に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えていただきますようお願い申し上げます。

以 上